

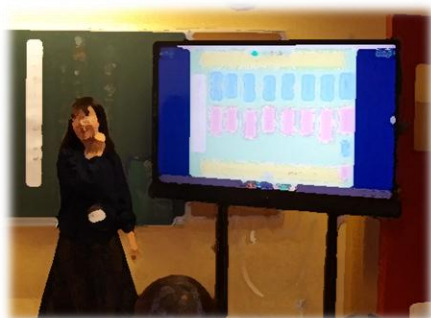


令和7年度 第25号

教員にとっての「一丁目一番地」は研修

最初に実施すべき重要な事柄(最優先課題)の例えに、「一丁目一番地」という言葉があります。この言葉はビジネスシーンでもよく使われている一方で、若い人にとっては馴染みが薄いと言われています。千代田区の1-1が皇居で大阪城の地番も1-1、その土地で最も重要な場所が「一丁目一番地」とされ、その後の基準となることに由来しています。それでは教員にとっての「一丁目一番地」とは何か。それは「授業力を向上させること」、これに尽きます。

今回、教員研修の一環で授業研究を行いました。該当クラスは3年B組、そして教科は国語です。「食べ物



物のひみつを教えます」という単元で、分かりやすい文章の組み立てや書き方について学習します。

前の授業では、教科書の「すがたをかえる大豆」を題材に、子供たちが「わかりやすい説明のポイント」を見つけ出しました。例えば、

- ・「中」に具体的な例を書き、「終わり」で全体をまとめる
- ・工夫した接続語を使う
- ・例は分かりやすいものから難しいものにする

といった点です。今日の授業では、その中でも「文章の順序」にこだわります。「読み手に分かりやすい」という視点をもって作文を進めるのは、米・小麦・牛乳・さつまいも・魚・トウモロコシの中から選んだ1つの食材です。予め考えておいた「おいしく食べる工夫」や「その素材から作られる食品」などに関するいくつかの例について、その順序を考えます。

例をどんな順序に並べるかといった場合、昭和の時代なら「短冊状に切った紙きれ」が主流だったと思いますが、授業へのICT機器の導入が進んだ今では、iPad画面上で考えていきます。子供たちは「ロイロノート」という授業支援クラウドプラットフォームを使っています。(写真右) このロイロノートは使い勝手がよい様で、中学部にはノート代わりにしている生徒もいるようです。



ロイロノートを駆使して作った文章は、グループを作って他の人に見



てもらいます。(写真左) 自分では「うん、なかなかいい文章だ」と思っている、他の人が読むとそうでもない場合(特に初めて読む時)もあります。互いに意見を交わすことで、今までの自分にはなかった見方を知ることができました。

また、文章の組み立てからは外れますが、この学習を通して子供たちは、世界には日本のように米を主食にする国々ばかりではなく、小麦やトウモロコシなどを主食にしている国々も多いということも学びました。家族でピザ屋さんやタコス屋さんなどに行く際には、ここで学習した内容が子供たちの生活と結びつくと更によいと思います。そしてこの授業の「一丁目一番地」は分かりやすい文章の組み立てですから、この授業を通して今後の子供たちが作文を行う時に、「この文とこの文はどう並べた方が分かりやすいかな?」という視点をもってくれば、この1時間は大成功です。高校・大学受験、そして就職試験にも作文は求められることが多いもの。かく言う私もこの「学校だより」の作文で、文の組み立てを考え続けております。

《 ANA 航空教室がありました（小5年） 》

5年生がキャリア教育の一環として、10月16日（木）の3・4時間目に「ANA 航空教室」を受講しました。ANA から講師として来校いただいた方々は3名で、それぞれ旅客・貨物・整備を担当されているそうです。その中で初めにお話をいただいたのは旅客担当の女性の方でした。そのお話の中には、「①花火セット、②包丁、③犬 の内、チェックイン（お預け）できないのはどれですか？」という質問がありました。正解は①の花火セットだったのですが、さすがに飛行機は慣れている JSB の子供たちですから、かなり正解率は高かったようです。次にお話をいただいたのは貨物担当の方です。飛行機の機体の形に合わせ、集まったたくさんの荷物を、パレットという土台の上に組み上げていく話をさせていただきました。そして最後は整備担当の方のお話でした。整備には、ライン、ドック、エンジン、装備品という4種類の担当があるようで、時代の変化に伴って新入社員が配属を希望する担当は変化してきているそうです。

授業の2時間は長時間のはずですが、興味深く変化に富んだお話だったので、「あっ」という間に航空教室も終わりの時間となりました。代表の児童がお礼の言葉を伝え、最後は記念撮影をしました。



《 ♪ 枯れ葉よ～♪ 「秋さがし」に行ってきました（小1） 》

10月21日（火）、雨の晴れ間をぬって1年生がエロニエル公園へ行きました。これは「秋探し」という課題をもって出かけた生活科の学習です。前述の通り、空模様は雨が降ったり止んだり少し不安定ではありましたが、子どもたちは元気いっぱいです。木の実を見つけたり、色づいた落ち葉を拾ったりしながら、公園の中でたくさんの“秋”を感じ取ることができました。実は5月にも同じ公園へ生活科の探検に出かけましたが、今回は歩き方や並び方などに大きな成長が見られました。それぞれが周りに気を配りながら行動し、友だちと力を合わせて活動する姿がとても頼もしかったです。これからの季節も、自然の中での気づきや発見を大切にしていきたいと思います。ちなみに、子供たちが学校に戻ってきた直後、本格的に雨が降り出し



ました。何というタイミング。そう言えば、6月26日（木）に行ったグリーンスクールの日も、似たような天候でした。小1の誰かが、「晴れ男」「晴れ女」なのかもしれませんね。

《 「なかよしランチ」を実施しました 》

10月23日（木）のお昼は、全校揃っての「なかよしランチ」でした。これは、小学部1年生から中学部3年生までの全員が縦割りの班に分かれて、ピクニック気分でお弁当を食べる企画です。JSB では上級生と下級生の仲は元々よいのですが、この「なかよしランチ」で益々よい関係が育めました。

